

1. 工学部の学部改組

工学部では、平成 29 年 4 月入学者から現行の 10 学科（建築学科，都市環境システム学科，デザイン学科，機械工学科，メディカルシステム工学科，電気電子工学科，ナノサイエンス学科，共生応用化学科，画像科学科，情報画像学科）を 1 学科（総合工学科）に再編する学部改組を計画しています。この計画は文部科学省に届出設置書類提出中であり，その審査結果を受けて確定するものです。

については，この入学者選抜要項に掲載する工学部の学科・系・コースの名称，入学定員などは，現時点では全て予定であり，変更がありえます。確定した内容については，文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果通知後（平成 28 年 9 月頃を予定）に千葉大学ホームページにて公表する予定です。

ア 学部改組の概略図

改組後（平成 29 年度）			改組前（平成 28 年度）	
学部名	学科名（入学定員）	コース※	学部名	学科名（入学定員）
工学部	総合工学科 (620 名)	建築学コース	工学部	建築学科 (69 名)
		都市環境システムコース		都市環境システム学科 (49 名)
		デザインコース		デザイン学科 (64 名)
		機械工学コース		機械工学科 (74 名)
		医工学コース		メディカルシステム工学科 (39 名)
		電気電子工学コース		電気電子工学科 (74 名)
		物質科学コース		ナノサイエンス学科 (34 名)
		共生応用化学コース		画像科学科 (44 名)
		情報工学コース		共生応用化学科 (94 名)
				情報画像学科 (79 名)

(計 620 名)

※ 平成 29 年度は現行の学科で募集します。なお，2 年次進級時にコースの再選択（転コース）も可能とします。（ただし，教室設備等の関係により，一定の人数制限はあります。）

イ 学部改組の概要

工学部では，建築学，都市環境システム学，デザイン学，機械工学，メディカルシステム工学，電気電子工学，ナノサイエンス，共生応用化学，画像科学，情報画像学の 10 分野に対応する 10 学科を設置し教育課程を編成してきましたが，学部全体として柔軟かつ機動的な運営ができるよう既設の 10 学科を「総合工学科」1 学科とする改組を計画しています。

新たに設置する「総合工学科」には，工学の専門分野に対応した 9 つのコースを新たに設置します。基幹的な分野として，建築学，機械工学，電気電子工学，情報工学，共生応用化学の 5 コース，融合的・複合的な内容を多く含む分野として，都市環境システム，デザイン，医工学，物質科学の 4 コースを設置します。

ウ 学科の統合とコース制のメリット

工学部全体を1学科とし、専門分野ごとのコース制を採用することにより、学生の希望、社会の要請、あるいは学問の進展等に即した工学の専門分野ごとの育成人数のバランス、複数分野に関わる横断的な教育内容の柔軟かつ機動的な調整と効率的な運営が可能になるものと考えています。同時に、コース制を採用することによって、工学共通教育の実施を容易とすることも計画しています。工学においては、特定の専門分野を持つと同時に、他の工学の専門分野の基本的な考え方・方法論を幅広く理解しておくことも重要です。社会における課題の解決に際しては、様々な制約がある中で、広範な分野の専門技術者・研究者の叡智を結集・統合する必要があるため、高度な技術者は、特定専門分野を深く理解するだけでなく、工学全体を俯瞰できるジェネラリストとしての素養も同時に求められています。コース制を採用することにより、工学の本質とその全体像を理解させ、関連する分野の基本的な考え方を修得させることが容易になるものと期待しています。結果として、これまでの学科制と比較して、コース制による卒業生は、特定の工学分野の専門性に加えて、他の関連する工学分野の方法論を理解することができ、社会における課題解決の場面で、多様な分野の専門家の持つ知識・手法を有機的に統合することのできる高度な専門技術者・研究者に育っていくことを期待しています。

エ 各コースの概要

- ・建築学コース：幅広い知識と深い洞察力を備え、安全・快適で美しい建築物を創造する高い専門力を有する人材を育成する。
- ・都市環境システムコース：人と自然環境とが調和したシステムとして都市を機能させる力を備えた人材を育成する。
- ・デザインコース：学術・技術・芸術を総合した幅広い知識に基づく実践としてのデザインを学び、社会的使命感をもって創造的問題解決に取り組む人材を育成する。
- ・機械工学コース：数学・物理を基礎に、それらを応用した機械工学を学び、将来、機械に関連した産業分野で働く機械設計や制御などに関わる技術者、機械工学を核とする多様な技術領域で活躍する人材を育成する。
- ・医工学コース：医療機器や技術の開発などを通して、人類の基本的欲求である健康を支える医用工学の発展を担う人材を育成する。
- ・電気電子工学コース：電気電子工学の社会的使命とその技術発展に寄与するため、電気電子工学に関する基礎的学問体系を身に付けるとともに、グローバル社会に適応でき、他分野の人材と協調して新しい技術を創造できる学際的な人材を育成する。

- ・物質科学コース：物性科学，デバイス工学，画像工学を基軸として，物質科学とその応用分野について学び，高度情報化社会の基盤を支える物質科学に関わる多様な領域で活躍する人材を育成する。
- ・共生応用化学コース：化学および化学に関わる工学を学び，環境調和技術，バイオテクノロジー，機能材料などに応用し，物質創生・生産によって人類の幸福と社会の課題解決に，地球規模的な視点から貢献できる人材を育成する。
- ・情報工学コース：人と情報化社会の調和を考え，情報の獲得・記憶・処理・伝達・表現のための知識・技術を習得し未来の情報社会を創成し支えていく人材を育成する。

オ 改組が確定した場合の平成 29 年度入学者選抜における募集人員（平成 29 年 4 月入学）

改組が確定した場合，工学部における平成 29 年 4 月入学者の募集要項は下表のとおりとなります。

※ 改組が確定した場合の各コースの募集人員〔（ ）内の数〕はおおよその人数であり，志願状況等で増減がありえます。

改組が確定した場合の募集人員					前年度（平成 28 年度入学者選抜）の募集人員						
学 科 ・ コ ー ス		一般入試		特別入試		学 科		一般入試		特別入試	
		前期 日程	後期 日程	理数 大好き 学生 選抜	私費 外国人 留学生 入試			前期 日程	後期 日程	理数 大好き 学生 選抜	私費 外国人 留学生 入試
総合工学科 (620 名)	建築学コース	(50)	(19)	-	若干名	建築学科	50	19	-	若干名	
	都市環境システムコース	(38)	(14)	-	若干名	都市環境システム学科	35	14	-	若干名	
	デザインコース	(45)	(19)	-	若干名	デザイン学科	45	19	-	若干名	
	機械工学コース	(55)	(19)	-	若干名	機械工学科	55	19	-	若干名	
	医工学コース	(30)	(9)	-	若干名	メディカルシステム工学科	30	9	-	若干名	
	電気電子工学コース	(55)	(19)	-	若干名	電気電子工学科	55	19	-	若干名	
	物質科学コース	(60)	(18)	若干名	若干名	ナノサイエンス学科	25	9	若干名	若干名	
	共生応用化学コース	(70)	(24)	-	若干名	画像科学科	35	9	-	若干名	
	情報工学コース	(57)	(19)	-	若干名	共生応用化学科	70	24	-	若干名	
計	(460)	(160)	若干名	若干名	情報画像学科	60	19	-	若干名		
計	460	160	若干名	若干名	計	460	160	若干名	若干名		

※ 改組により，総合工学科に 4 つの系（「電気・情報系」，「機械・応用物理系」，「建築・デザイン系」，「応用化学・環境系」）を設置し，1 年次教育を行います。平成 29 年度入学者については，入学の際に 4 つの系についての説明及び配属の決定を行います。

カ 改組が確定した場合の平成 29 年度入学者選抜方法（平成 29 年 4 月入学）

改組が確定した場合、工学部における平成 29 年 4 月入学者の一般入試及び特別入試における選抜方法等は次のとおりとなります。（改組が確定しなければ、現行の工学部 10 学科での選抜となります。）

- ① 平成 29 年度入学者選抜の大学入試センター試験の指定教科・科目、個別学力検査の出題教科・科目及び配点などの選抜方法は、現行の工学部 10 学科で予定している選抜方法で実施します。

詳しくは平成 29 年度千葉大学入学者選抜要項（本誌）に掲載していますので、該当するページを参照してください。（一般入試は 8～30 ページ，特別入試は 38，39，45～52 ページ）

なお、現行の工学部 10 学科は、下表のとおり、コースに移行します。改組後のコースに対応する学科に出願してください。

改組後（平成 29 年度）				改組前（平成 28 年度）
学部名	学科名	コース		学科名
工学部	総合工学科 (620 名)	建築学コース (69 名)	←	建築学科
		都市環境システムコース (52 名)	←	都市環境システム学科
		デザインコース (64 名)	←	デザイン学科
		機械工学コース (74 名)	←	機械工学科
		医工学コース (39 名)	←	メディカルシステム工学科
		電気電子工学コース (74 名)	←	電気電子工学科
		物質科学コース (78 名)	←	ナノサイエンス学科
			←	画像科学科
		共生応用化学コース (94 名)	←	共生応用化学科
		情報工学コース (76 名)	←	情報画像学科

- ② 出願した学科で合格すれば「総合工学科」の対応するコースに所属します。ただし、2 年次進級時に別のコースへ進むことを希望すれば、コースを変更することもできます。（教室設備等の関係により、一定の人数制限はあります。）